

TOMIMATSU

HI BARI

HALFYEARLY PUBLIC INFORMATION

医療法人 富松記念会 広報誌

半年刊(年2回刊行)

令和2年1月1日発行

前期号

絆



homepage : <http://miikehp.com/hibari/hibari.html>

新年のご挨拶

理事長・院長 富松 愈

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに2020年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元号が新たに令和となり10月には天皇皇后両陛下の即位礼正殿の儀が厳かに行われました。また、ラグビーワールドカップ2019においては、日本が悲願のベスト8入りを達成するなど日本に明るい話題をもたらしてくれました。しかし一方では、台風や局地的豪雨に見舞われ多くの方が亡くなりました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますと共に亡くなられた方々には心から哀悼の意を表します。本年政府は、団塊ジュニア世代が高齢者となり現役世代の減少が進む2040年頃を見据え、誰もがより長く元気に活躍でき安心して暮らすことができるよう、「人生100年時代に対応した全世代型社会保障の構築」に取り組むとともに、成長と分配の好循環の拡大を図ることを重点目標として掲げています。各施策を進めるに当たっては、農業、金融、住宅、食事等、関連する領域の視点を取り込んで新たな展開を図っていくことはいまでもありません。

人生100年時代に対応した全世代型社会保障の構築

I、多様な就労・社会参加の促進

1. 誰もが働きやすい社会の実現に向けた働き方改革

○中小企業・小規模事業者に対する支援、長時間労働の是正、最低賃金・賃金引上げに向けた生産性向上

2. 全ての人々が意欲・能力をいかして活躍できる環境の整備

○高齢者の就労・社会参加の促進、就職氷河期世代活躍支援プランの実施、女性活躍の推進、障害者の就労促進、外国人材受入れの環境整備

II、健康寿命延伸等に向けた保健・医療・介護の充実

1. 地域包括ケアシステムの構築

○地域医療構想・医師偏在対策・医療従事者働き方改革の推進、介護の受け皿整備、介護人材の確保、認知症施策推進大綱に基づく施策の推進

2. 健康寿命延伸に向けた予防・健康づくり

○生活習慣病の疾病予防・重症化予防、介護予防・フレイル対策、保険者のインセンティブ強化

3. 生産性向上に向けた医療・福祉サービス改革

○データヘルス改革、ロボット・AI・ICT等の実用化推進

III、安全・安心な暮らしの確保等

1. 子どもを産み育てやすい環境づくり

○保育の受け皿整備、保育人材の確保、放課後児童クラブの受け皿整備、児童虐待防止対策・社会的養育の迅速かつ強力な推進、ひとり親家庭等への自立支援

2. 全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合う地域共生社会の実現

○断らない相談支援を中核とする包括的支援体、制の整備促進、生活困窮者自立支援・ひきこもり支援の強化、障害者施策の総合的な推進、自殺総合対策、依存症対策

私の好きな佐藤一斎の名言を紹介させていただきます。「春風をもって人に接し、秋霜を以て自らを肅む！」人に対するときは、春風のように穏やかで和やかな心、伸びやかで寛大な心で接し、自分に対するときは秋の霜のように鋭く烈しく厳しい心で律していかなければならないという意味です。

今年は東京オリンピックが開催されます。新年が皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

法人理念

優

優しさをモットーとし、
質の高い医療・介護・福祉サービスを
提供します。

明

皆様方に対し明るく親切に
対応し、あなたの気持ちを
尊重します。

美

緑豊かな三池の地のもとに、
環境に配慮した心の安らぎが
図れるように努めます。

新年のご挨拶

副理事長 冨松 健太郎

新年おめでとうございます。

本年は令和2年になります。元号代わりと云えば、慶応から明治の改元が有名です。孝明天皇期末～明治天皇期になります。日本国の統治機構の大幅な変更がありましたが、明治新政府統治者の部下である実際の執行者-公務者には、徳川幕府時代の官僚の約4割が引き続き任官されていました。つまり、【時代は変われども、必要な者は残る】ということです。今年も、【必要とされる病院・医療者でありたい】と考えます。

大牟田医師会看護専門学校副校長として、最後に告知を致します。8月29～30日、第51回中国・四国・九州地区医師会看護学校協議会が、大看主管にて開催されます。平成8年の第27回以来、24年ぶりの主管です。准看護師・看護師の今後の行方等を議論する重要な会となっております。

病院相談役・医局長 今里 勝次郎

新年お目出度うございます。良い年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて私事ですが、最近、通勤電車の中で読書を始めました。朝井まかて著『落花狼藉』という本が面白く、要は江戸時代初期に吉原遊廓を作った人々の物語です。その中で俳人芭蕉が登場します。「江戸俳壇の後見と言える文人大名、盤城平城藩主、内藤左京大夫に連れられ、伊賀上野出だという男は松尾宗房を名乗っている。三十過ぎに見えるが声は若々しく才気に溢れた句を吟じ、弾むような音律も心地良く、生真面目な性質のようで生き生きと目を輝かせていたが、宴が始まると何ともつまらなさそうな顔をしていた」とある。しかし芭蕉は、本名は宗房といかにも身分は武士のような名であるが、武士ではなく農民であった。母の父が伊賀忍者の祖の百地丹波とされていたため、百地丹波の孫として忍者説がささやかれ、『奥の細道』にある紀行も、実は幕府より仙台藩謀反の兆候がないか潜入調査する任務を行っていたとの松尾芭蕉忍者説が現代でも言われている由縁です。

因みに当時の吉原遊廓は二万七千坪、周囲には五間の濠を巡らせ、遊女は二千人、その他団体等も八千人はいて、一日に動く金子は三千両に届いたといわれ、現在の社交場の銀座といえども及びもつかぬ所だったようです。

長くなりましたが皆様の雑学の一助になればと思い認めました。

今年も皆様にとって良い年でありますようお願いしております。

新年のご挨拶

院長代行 橋爪 祐二

新年明けましておめでとうございます。今年は、年号が令和となり初めての新年を迎える年です。ところで、昨年は予想の外ラグビーワールドカップが盛り上がりました。今年は東京オリンピックで昨年以上に盛り上がるでしょう。思い返すと1964年初めて日本でオリンピックが開催されました。オリンピックが開催される前から東海道新幹線の開通や首都高速の整備などで日本経済が活況となり、1962年から64年の間の高度経済成長時代はオリンピック景気と呼ばれるようになりました。さて今年のオリンピックですが、やはりオリンピックの華ともいえるマラソンが札幌で開催される事には失望させられました。1964年、最も記憶に残っている競技はマラソンでした。エチオピア代表のアベベが五輪初のマラソン2連覇を達成すると共に、円谷幸吉選手がゴール手前200メートルのところでイギリスの選手に抜かれた事は鮮明に覚えています。東京では42.195キロの間に100万人以上の人たちが選手の走りを沿道で見ることが出来ただろうと思うと非常に残念です。

しかし、1964年のオリンピック後経済が停滞したように、2020年以降日本経済の減速が危惧されます。2021年以降も良い年になってもらいたいと願うばかりです。

精神科副院長 鹿子島 裕士

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春をお祝い申し上げます。

令和初のお正月となりました。新天皇即位の式典で厳かな雰囲気幕を開けた令和ですが、天皇陛下は元旦には早朝5時半から「四方拝」の祭祀に臨まれるそうです。宮中祭祀の中でも最も重要な祭祀で、皇祖神の天照大神をまつる伊勢神宮、歴代天皇が眠る山陵、四方の神々に向かって拝礼し、その年の五穀豊穰と国の安寧、国民の幸せを祈願されるということです。非公開のためその様子を見ることはできませんが、大嘗祭の時のように生中継してくれれば我々国民も厳かな気分で元旦を迎える事ができるのにとちょっと残念です。

今年が皆様にとって良い年となりますよう祈願し新年のご挨拶とさせていただきます。

介護老人保健施設「さんぽ」施設長 草場 卓

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはよいお年を迎えられたことと、お喜び申し上げます。

昨年は元号は平成から令和へと、30年余り続いた「平成」が終わり、「令和」に改元されました。平成時代の天皇陛下は昨年4月30日で譲位し、上皇となられました。天皇の譲位は江戸時代の光格天皇以来202年ぶりで、憲政史上初めての祝事を経験しました。そして昨年は、イチローの引退・台風被害・日韓問題・年末のラグビーワールドカップ日本大会が開催と様々な事がありました。

私もふと時を振り返り、富松記念会を支えてくださる様々な方への言葉に表せない程の感謝で一杯の一年を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

「日に新たに、日々に新たなり」(土光敏夫さんの座右の銘より引用) この短い言葉を胸に刻み、「昨日よりは良くなった」と思える様、日々を精一杯に生きて行ければと思います。

令和の新年も皆様様が幸せ一杯の毎日を過ごせますよう心からお祈り申し上げます。

本年も何卒宜しくお願い致します。

精神科医 野母 晋平

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく令和・子年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は自然災害が相次ぎ、特に台風による大きな被害が何度も報道されました。

その度に自然への畏怖の念を抱き、被災された方々の1日でも早い回復・復興を願っておりました。

そんな中でもラグビーワールドカップの熱い戦いから活力をもらい、また選手たちが互いを尊重する姿勢や周囲の人々と助け合う姿勢から感動をもらいました。

私も理事長をはじめ、諸先生方やスタッフの皆さんに助けて頂きながら働くことができる環境に感謝しつつ、少しでも患者様のお力になれるよう頑張っていきたいと思っております。

本年もよろしくお願い致します。

FEATURE

小文化祭

今年の小文化祭は趣向を変えて、屋外で開催しました！企画の担当スタッフが雨男だったこともあり、天候が危ぶまれましたが、気持ちの良いくらいの晴天に恵まれ、日差しの当たるところは少し暑いくらいの好天でした！今年の催しは、患者様が頑張って作成された作品の展示コーナー、栄養課の皆さんが頑張って作ってくれた手作りケーキの喫茶コーナー、ゲームコーナーとして水中コイン落としゲームや輪投げなどなど... 皆さん、なかなか楽しい時間を過ごす事が出来たのではないのでしょうか。

次回の季節のイベントはクリスマスですね！院内では、それぞれの病棟が趣向を凝らしたクリスマス会を企画中です！企画の中には面白マジックショーなども... 今から楽しみです！



病棟敬老会

長かった残暑も峠を過ぎ、秋風が心地よい 9 月に入り、日本各地では、高齢者のますますのご健勝と長寿を願い、敬老会が開催されています。近年、医学の進歩と栄養状態の改善により日本人の平均寿命は大きく伸び、世界でも高齢者の割合が最も高いと言われています。

当院でも高齢者の割合は年々と増加の傾向がみられており、敬老会の対象となる患者さんも多く、最近では各病棟の特色を生かした敬老会のお祝いを行っています。高齢者が最も多い 1 階病棟では、ディルूमに華やかさと秋の落ち着きをみせた敬老会用の装飾が施され普段とは違った空間が演出されていました。参加された患者さんも自然と頬が緩み笑顔が見受けられました。祝い歳の方の紹介が行われると、まだまだ元気で身の回りの事をされている方もいるため、実年齢よりも「若い」「元気」という言葉が聞かれ記念品贈呈と共に盛大な拍手が起こりました。そして、お祝いに医師によるバイオリン演奏が行われました。洗練された音色がコンサート会場にいるような雰囲気を醸し出し、熱心に聴いていた患者さんからは、「嬉しい」「良かった」などの声が聞かれました。また、聞き覚えのある懐かしい曲を口ずさみリズムをとる方もいました。普段見られないような患者さんの反応が多く見受けられ、アンコールも飛び出しました。ご家族の方もお祝いのために敬老会に参加されており、笑顔で会話されている姿も見られました。

また、他病棟では、カラオケを行い皆で懐かしい歌でお祝いしたり、ボランティアによるハーモニカ演奏、飛び入りで音頭をとる患者さんもありたいりと大変賑わいを見せていました。

当日は、豪華で味も最高なイベント食が提供され、皆さん最高の笑顔で食べられていました。その他にケーキとジュースも提供され、昔話をしながら飲食し、特別な 1 日を感じられていました。

今年もスタッフ、患者さん、ご家族と一緒に、御長寿の患者さんを祝福でき、これまでの思い出を振り返っていく事で、ゆっくりとした深く濃い時間を過ごせました。今後も患者さんの御長寿、ますますの御健勝をお祈り致します。

デイケアバス旅行

11 月 1 日、晴天に恵まれてデイケア室では秋のバスハイクに行ってきました。今回は、コスモspark、福岡ヤクルト工場、太宰府天満宮散策、ハトマメ屋、大かうどんをまわる食欲の秋にぴったりのコースでした。綺麗なコスモスの隣で写真を撮ったり、遊具で遊んだりと楽しく過ごしました。ここでは「ちづる」のどんかつ弁当を食べました。

ヤクルト工場見学では、社会科見学の場としていい経験ができました。健腸長寿を目指して、乳酸菌シロタ株がたっぷりのヤクルトを毎日飲みたいと思った人も多いはず。美味しくいただきました。太宰府天満宮では、散策途中で名物の梅が枝餅を食べました。

最後の夕飯では、大かうどんで食べ、帰るときに玄関のところで集合写真を撮らり。笑顔たくさんの楽しいバスハイクになりました。



さんぽ秋祭り

太鼓衆 響様
琉球の風 真心 ちむぐる様



令和元年 10 月 12 日 (土) 10 時 00 分～15 時 00 分、さんぽ秋祭りを開催しました。今年も地域ボランティアの「太鼓衆 響様」と「琉球の風 真心 ちむぐる様」に出演して頂きました。普段表情を、表に出されないご利用者が、大地を震わすような迫力のある太鼓の響きに感動し涙ぐまれた姿がとても印象に残りました。小さいお子様の沖縄舞踊に「上手かね～可愛いね～」等、皆さん会話をしながら優しい眼差しで鑑賞されていました。

ご来場して頂いた皆様も、さんぽ自慢の各種露店を楽しまれ「今年はかしわご飯ですね。とても美味しいですよ。」と職員に話されていました。ステージゲームではビンゴゲームも大変な盛り上がりでした！

ご利用者や、ご家族の皆様、地域の皆様と共に、さんぽ秋祭りを無事終わることが出来たことに職員一同感謝しております。来年も今年以上の交流が出来る様に企画いたします。楽しみにしていて下さいね！！





ー 富松記念会 関連施設 ー

**介護老人
保健施設 さんぽ**

TEL 0944-53-1001 FAX 0944-53-4922

**介護サポート
センター さんぽ**

TEL 0944-41-8300 FAX 0944-53-4922

**訪問看護
ステーション さんぽ**

TEL 0944-53-4877 FAX 0944-53-0117

**高齢者
グループホーム いろは**

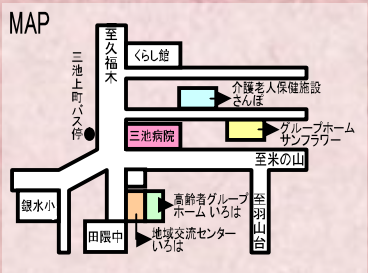
TEL 0944-53-3168 FAX 0944-53-3178

**地域交流
センター いろは**

※お問い合わせは、高齢者グループホームいろはをお願いします

**グループ
ホーム サンフラワー**

TEL 0944-59-7066 FAX 0944-53-4863



鮭とキャベツのトースト



健康レシピ



カロリー 一人前 約298kcal



調理時間 15分

■材料・一人分の分量

食パン.....6 枚切 1 枚
マヨネーズ.....小さじ 1 強
キャベツ.....30g
鮭フレーク.....20g
コーン.....10g
ピザ用チーズ.....15g
粗挽き黒こしょう.....少々

■作り方

- ① キャベツをせん切りにする。
- ② パンにマヨネーズを塗り、キャベツをのせる。
- ③ キャベツの上に鮭フレーク、コーン、チーズをのせ、粗挽き黒こしょうを振る。
- ④ トースターでこんがり焼いたらできあがり。

【栄養メモ】

人生 100 年時代。貯金と併せて貯筋（筋肉のたくわえ）が大切といわれています。

20～30 代から筋肉は減少します。夕食に偏りがちなたんぱく質を、朝に振り分けることで筋肉の合成をスムーズにします。手軽に摂れる鮭フレーク、チーズ等を利用し、朝ごはんを見直してみませんか。

ひばりのさえずり



今季のサエズリスト

三池病院 地域移行推進室 精神保健福祉士 津田和佳奈

新年明けましておめでとうございます。地域移行推進室の津田です。私は、昨年韓国旅行に行きました。日韓関係が問題になっている時期と重なり、不安もありましたがとても楽しめました！焼肉やチーズハットグなど、たくさん美味しいものを食べました。また、広安里と海雲台の夜景はとっても綺麗でした！海に見えるカフェでゆったりと過ごす時間は格別でした。今度は違う国にも行きたいです。

次はいつも優しい、いろはの坂本さんにバトンを渡したいと思います。

